

要請番号 (JL04517B12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	G153 音楽		個別	新規	2年	・ 2018/1 ・ 2018/2 ・ 2018/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・文化・科学・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

ウランバートル市バガノール区第125学校

3) 任地 (バガノール) JICA事務所の所在地 (ウランバートル)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

2014年2月に世界銀行の無償資金協力(1.5億円)により設立された12年制の小・中・高一貫校。生徒749名(小学生384名、中学生268名、高校生97名)で、午前と午後の二部制。教師38名。年間予算は約4,000万円。JICAボランティアの受入実績はないが、米国ピースコー(英語教師)の受入実績あり。同校は新しい学校であるため、教師の約60%が実務経験1-5年であるが、外国からのボランティア受入れ・交流に積極的に取り組む校風である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国では、子ども自らが考える「生徒一人一人の才能を見つけて伸ばす教育」による指導法が導入されており、同校としても情操教育の重要性を認識し、音楽教育を強化していきたいと考えている。同国では2014年からリコーダーが必ず扱う楽器として指定されたが、元々モンゴルでは馴染みがなかった楽器であるため、指導方法が確立されていない。このような背景から、同校のリコーダーを中心とした音楽教師の技術向上の支援に対するニーズが高い。日本の教育システムや指導法の良い部分を取り入れ、教育の質の向上を目的に青年海外協力隊が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.同校の音楽教師の実技指導を支援する。
(リコーダーを活用した授業、電子ピアノを使用した授業等が期待されている。)
 - 2.同僚教師と一緒に音楽の授業を担当する。(対象は1 - 5年生)
 - 3.課外活動や音楽サークルを実施する。
 - 4.活動に慣れた段階で、同区のその他の学校の音楽教師を対象に、リコーダー指導に関するセミナーや勉強会を企画・実施する。
- ※(授業は週に24コマ、40分/コマ)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

リコーダー(生徒全員に支給)、ピアノ、電子ピアノ(Casio)、音響設備(YAMAHA)、琴・馬頭琴(モンゴル伝統楽器)

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長(女性、50代、大卒)
音楽教師(女性、40代、大卒、実務経験20年)

小学生384名(1-5年生)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
モンゴル語	モンゴル語	

【資格条件等】

[免許]：（中学校又は高等学校教諭（音楽））

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：経験に基づいた指導が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（ - 30～30℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】